



令和元年度市長との懇談会が 開催されました！

日時… 令和2年1月15日(水)15時～
場所… 越谷市役所庁議室

要望一覽

- 1) 洪水等発生時の避難先、避難方法について【桜井支部】
- 2) 越谷市立弥栄小学校校庭の整備について【新方支部】
- 3) 増林地区センター前道路（市道 2180 号線）の拡幅延伸について【増林支部】
- 4) 大袋駅東口駅前広場に係る整備と東武スカイツリーライン北越谷駅以北の高架化について【大袋支部】
- 5) 越谷市立荻島小学校の授業時間確保のため、学校全面移転の対策について【荻島支部】
- 6) 出羽地区を南北に分断する JR 武蔵野線の高架化と並行した側道整備のお願い【出羽支部】
- 7) 瓦曽根地区における公園等の設置について【蒲生支部】
- 8) 新越谷駅西口ロータリーの機能改善について【南越谷支部】
- 9) 市役所前中央通りにおける自転車通行帯の整備について【越ヶ谷支部】
- 10) 大沢地区センター・公民館、体育館建設工事について【大沢支部】
- 11) 元荒川沿い桜堤通りの整備について【北越谷支部】
- 12) 川柳地区センター・公民館の建替えについて【川柳支部】

越谷市自治会連合会では、自治会活動と市行政との協調や円滑な連携を図ることを目的として、毎年「市長との懇談会」を実施しています。今年度は、1月15日に市内381自治会を代表する13地区の支部長が出席し、各要望に対して活発な意見交換を行いました。

このように、地域の諸課題や自治会並びに自治会連合会に関する要望等を議題として、実り多い懇談会となりました。

今後も、自治会連合会では、様々な機会をとらえて住民の意見を市に伝えるとともに、市と協働のまちづくりを図っていきます。





若い世代の
主体的活動に期待



南荻島出津自治会

会 長 齋藤 久夫

平成29年に当自治会区域内の元信金グラウンドに64戸の住宅を建設分譲することになり、多くの新住民が移り住んでくることになりました。この事態にどのようにして対処していくのか、そして、同時に建設される2つ目の自治会館（以下、自治会館Ⅱ）をどのように活用していくかが大きな課題でした。

そこで当自治会が取り組んだことは、入居する新住民全員に自治会に入会して頂き、新しくできる自治会館Ⅱを新旧・多世代住民の交流の場として整備することでした。そして、自治会館Ⅱを核とした交流の場（愛称・みずべのアト

リエ）の整備運営を通して、地域の若手が頑張る、自主的な運営組織を立ち上げ、活発な活動が展開されるようになりました。

現在、当自治会は新住民を迎えて700世帯を超える大所帯となったほか、若い世代が増えて、地域に新しい風が吹き始めました。今後も、活力とやる気に溢れる若い世代を中心として、地域が一体となって様々な事業に取り組んでいきたいと思っています。



自治会館で遊ぶ子どもたち

安心安全の
まちづくり



東越谷一丁目自治会

会長 鈴木 康行

東越谷一丁目自治会は、越谷花

火大会が間近に見られる越谷市役所の隣、元荒川と葛西用水の東岸に位置しており、現在850世帯で構成されております。越谷市は首都近郊のベッドタウンとして発展したこともあり、本自治会の会員は地域に代々住んでいる方よりも、市外から転入してマンション・アパート・杜宅等に住む方が多いため「コミュニケーションを図ること」をモットーに自治会活動を行っています。

自治会年間事業では、4月のゲートボール大会、6月の運動会、7月の納涼祭、10月の防災訓練、11月のグラウンドゴルフ大会、12月の餅つき大会、1月の町会内火の用心の夜回り、その他赤十字や赤い羽根共同募金など多くの活動を行っています。

自治会年間事業では、4月のゲートボール大会、6月の運動会、7月の納涼祭、10月の防災訓練、11月のグラウンドゴルフ大会、12月の餅つき大会、1月の町会内火の用心の夜回り、その他赤十字や赤い羽根共同募金など多くの活動を行っています。



力いっぱい綱を引く子どもたち

本自治会には、ゲートボール、グラウンドゴルフ、ビーチボール、少年野球などのスポーツクラブも

あり、増林地区内で開催される多くのスポーツ大会にも積極的に参加しております。令和元年度は、秋の増林地区体育祭で大人の綱引きで2位となり、選手の頑張りによって拍手が喜びました。

また、活動の拠点となる現在の自治会館は、香取神社敷地内から移転し、平成20年に完成しました。木造2階建ての会館には、会議室が二部屋あるほか、備品として購入した椅子を使い、会員の皆さまの足腰の負担軽減を図りました。

今後も、安心安全のまちづくりに努め、皆様のご協力をいただきながら役員一同頑張っていきたいと思っています。

活気と優しい
あふれるまちづくり



レイクタウン一丁目自治会

会長 新井 伸章

小雨が降る中、レイクタウン一丁目自治会秋祭りが開催されました。天候の心配がありましたが、自治会ホームページで開催実施の連絡をしたところ、会員の皆様や

地域の方々が傘を片手に続々と集まり、祭り中盤では全ての物品が完売となりました。また、最後の

大抽選会時にも大変多くの方々が公園に集まり、開いた傘で会場がいっぱいになるほどの大盛況となりました。

イベント内容として、

■一丁目音楽隊による楽器演奏・子ども合唱

■竹内澄子先生による書道体験会

■八坂神社保存会の方のご協力を頂き子ども神輿

■賛助企業・協賛企業の有志による大抽選会

■手焼きせんべい体験会

■ピンボール・射的・くじ引き

■フランク・かき氷・肉巻きおにぎり・唐揚げ・飲料の販売

等があり、いずれも好評でした。



秋祭り子ども神輿の様子

秋祭りを実施する事により、隣近所の方だけでなく町内の方とのコミュニケーションの場所となり

子ども達や大人達の交流が図れました。

最後に、大相模地区自治会連合の各自治会長の皆様には、秋祭りにお越し頂き有難うございました。自治会創立5年目と若い自治会ですが、今後も地区の活動に取り組みつ、「安心・安全・住みやすい町、レイクタウン一丁目」を目指し活動していきたいと思

中高年が元気に和気藹々と暮らせるマンション



東武越谷サンライツマンション自治会

会長 酒井 征一

東武越谷サンライツマンションは、昭和46年に建築された、北越谷駅西口から徒歩3分ほどの場所にあるマンションです。現在、85世帯で自治会が構成されており、マンション管理組合からの協力をいただきながら自治会活動を行っております。建築から48年が経過していることもあり、住民は、年々、中高年の方々が増加しているところですが、皆、協力しなが

ら元気に和気藹々と暮らせるマンションを目指して自治会活動に励んでいます。



自治会活動の様子

現在、最も力を入れて取り組んでいることが、近年、多発する大災害に備えた防災に対する取り組みです。毎年、自治会館等を利用し、市の危機管理課等の協力をいただきながら、防災訓練や勉強会を実施することにより、防災に関する知識の習得や意識の高揚とともに、住民同士の交流を図っております。

いざと言う時に、最も重要となるのが、住民自身の「自助」と住民同士の「共助」による迅速な行動です。若い世代が減少し、自治会を取り巻く環境は厳しいものとなっておりますが、これからも住民同士の交流や近隣自治会との協力のもと、元気で和気藹々とした自治会を目指して、様々な活動に取り組んでいきます。

市長とふれあいミーティングで自治会集会施設を訪問！

市長とふれあいミーティングが開催され、高橋市長が集会施設の利用頻度が多い市内3自治会（茜町会・朝日プラザ・越谷ファミリータウン）を訪問し、集会施設の利活用や各自治会の活動内容、抱えている課題等について意見を交わしました。

<訪問日程>

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 茜町会 | 11/25(月) 10:00～ |
| 2 朝日プラザ自治会 | 11/28(木) 10:00～ |
| 3 越谷ファミリータウン自治会 | 12/22(日) 13:30～ |

茜町会

茜町会では、区域内の避難場所や消火器等の設置場所が詳細に記載された「茜町会防災マップ」を独自作成する等、防災・防犯活動に力を入れています。当日も、災害時の避難先、避難方法に関する意見が多く、自治会としての意識の高さが伺えました。根岸会長は、「自治会活動は総じて“継続”が大切。今後も時代の変化に対応しながら、“安心・安全住みよい町”を目標に、魅力あるまちづくりに貢献したい」と述べられました。



朝日プラザ自治会

朝日プラザは平成5年に発足し、マンション管理組合と連携を図りながら活動を展開しています。共有スペースは、多岐に渡るクラブ活動や子ども向けの学習塾等に活用されて日々賑わ

いをみせています。また、グローバル交通との契約のもと行っているマンション～新越谷駅間の「シャトルバス運行」については、その利便性の高さから行政側からも驚きの声が上がりました。林田会長は「地区人口が増加傾向にあり、今後は通学路等の整備が必須。自治会としてもより一層活動を充実させ、地域の活性化を促したい」と述べられました。



越谷ファミリータウン自治会

越谷ファミリータウンはマンション居住者で構成されており、加入率は約96%。“高齢化”という大きな課題に対しても、マンション4棟毎に発足している「隣人会」で近隣住民との親睦を図るとともに、居住者がサポーターとなって援助希望者宅の掃除、ゴミ出し等を支援する制度をつくる等、その活動は非常に活発です。岩男会長は、「居住者相互の親睦を図りながら、各種事業によって皆さんが安心して住める安全な地域を目指したい」と述べられました。



自治会加入促進のチラシを リニューアルしました！



越谷市自治会連合会では、今年度を含む3か年を自治会加入促進強化期間と位置づけ、各支部において、支部の特色を活かした自治会加入促進事業を実施しています。

今後も自治会加入促進のため、様々な事業に取り組んでいきます。

先進地視察研修を行いました

越谷市自治会連合会では、1月23日(木)、24日(金)に、幅広い視点から地域の政策課題等を調査研究している公益財団法人 山梨総合研究所の視察を行いました。今回は「自治会を考える」をテーマに、甲府市の自治会の現状や様々な課題、自治会の必要性等について話を聞き、加入に向けた各種取り組みについて意見交換を行いました。研究所の方から「活動を活性化させるためには組織の形成後にしっかり会員の意見をぶつけ合うことが大切。その中で共通の規範が形成され、成果に結びついてくと思う」との助言がありました。



第36回越谷市・桜井地区合同総合防災訓練開催

令和元年12月8日、第36回越谷市・桜井地区合同総合防災訓練が越谷北高校で開催されました。当日は天候に恵まれ、桜井地区の自治会に加え、春日部市の自治会の方や桜井地区コミュニティ推進協議会、桜井地区スポーツ推進委員会など多くの団体の方々からのご参加をいただき、参加者数は2,000人を超えました。訓練の内容としては「避難誘導訓練」「傷病者搬送訓練」「初期消火訓練」などのほか、「倒壊建物救出訓練」や「避難所開設訓練」など本格的な訓練も行われました。

桜井地区51自治会を始め
多くの団体の皆様にご参加いただきました。



水消火器やバケツリレーなどの消火訓練では多くの子どもたちが参加し、消防士の方から説明を受け熱心に訓練に取り組んでいました。

また、体験コーナーでは煙中避難体験や起震車による地震体験のほか「VR体験」や「土石流を立体映像や振動で体験できる自然災害体験車」などの訓練も行われました。

地域が一丸となって防災意識を高められるように越谷市自治会連合会は、これからも市と合同で総合防災訓練を実施していきます。

次年度は **越ヶ谷地区** での開催となります
皆さん！奮ってご参加ください！！

越谷市自治基本条例施行10周年記念 第10回自治会シンポジウムを開催します！

テーマ

『「天と地」と自然災害に備える！』

近年、相次ぐ異常気象のため全国各地で大きな被害がもたらされています。災害を止めることはできませんが、被害を減らすことはできます！

この講演では気象予報士、防災士の資格を持ちメディアにおいても日々活躍されている **木原 実** さんをお招きして、災害時にいかに命を守るか、そのために自治会などの地域組織が担うべき役割や備え等についてお話してまいります。



【日 時】令和2年2月8日(土)
午後1時30分～3時

【場 所】埼玉県立大学 講堂
※駐車場がございませんのでお車でのご来場はご遠慮ください。

【参加対象】自治会活動に興味のある方、
講師の話に興味のある方

【参加方法】入場無料、申し込み不要です

【主 催】越谷市自治会連合会

【問い合わせ】越谷市自治会連合会事務局
TEL:048-963-9153(直通)

皆さん是非、木原さんの講演を聞きに
お越しください！

◆『架空請求』や『振り込め詐欺』が多く発生しています◆
不安を感じた場合は、すぐに警察署・消費生活センターなどに相談してください。